

科目 水墨画

講師名 松山(趙) 恩正

水墨画とは、唐代に成立したとされる墨で表現される墨絵の一様式。四季の草花木をやさしく描きます。運筆、彩色、墨の濃淡など基礎から学びます。

【会場①】 中央くすのきカルチャーセンター

4~5月の日程（予定）

【曜日】 水曜日

4月	8日	22日	
5月	13日	20日	27日

【時間】 9:00~11:00

【会場②】 葛西くすのきカルチャーセンター

4~5月の日程（予定）

【曜日】 火曜日

4月	14日	28日	
5月	12日	19日	26日

【教材費】 年額 8,000 円

【指導内容または作品名】

- 運筆の基本、淡墨、中墨、濃墨の出し方を学ぶ
- 水墨画の基本、四君子、蘭を描く（線の描き方）
- 線の変化をいかして 表現方法を学ぶ（あじさいを描く）
- 立体感や植物の特徴のつかみ方を学ぶ
- 滌墨法と余白の出し方を学ぶ（蓮を描く）
- 強弱を表現、葉、幹（枝の描き方）
- 季節の表現、（柿を描く、秋を表現）
- 墨のたらしこみで水墨画を描く
- 千支の描き方（年賀状を描く）
- 梅を描く
- 作品を制作